|| 協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.121



5月

発行/公益社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-8-5 多幸ビル九段 2 階

> TEL03-3263-4844 FAX03-3263-4845

E-mail: kankou01@syd. odn. ne. jp

URL: http://www.kankou-fa.jp

2019年5月1日

観光施設と技術を繋ぐプラットフォーム

会長 鈴木 裕

当協会は「国際観光振興に技術で貢献する公益社団法人」として、「会員によし、協会によし、結果、観光にも良い」活動テーマを選び、強い関心を持つ会員が集まって活動をしてきました。

観光立国政策のもと観光産業の飛躍的な拡大が期 待されるようになって来るに伴い、製造業の観光マ ーケット参入の可能性が出てきました。我々の活動 テーマである「生産性向上活動」、「新 UD 客室研究」 などは製造業との相性もよく、一年足らずでホテレ ス 2019 協会ブースにて「自動搬送ワゴン」、「既存ユ ニットバスを利用できる電動車椅子」としてデモン ストレーションを行うことができました。前者は人 材不足に悩む旅館業界から、後者はパラリンピック を迎えバリアフリー対応の遅れに困惑している関係 者に大きな反響を得ました。今までは協会内の調査 研究啓蒙に留まっていた活動が、社会との連携が緊 密になることでいよいよ公益社団法人としての力を 発揮できるようになってきたことを実感しています。 観光マーケットが創出されるとビジネスが成立する 条件が揃いますが、どのようなニーズがあり、自分の ノウハウがどの様に役に立つのかは、なかなか分か るものではありません。こうした状況下、必要とされ る機能がプラットフォームなのです。そして「観光施 設と技術」を繋ぐプラットフォームこそ当協会なの です。また公益法人であり自身ではビジネスを行わ ない組織である日本旅館協会、全日本シティホテル

連盟、日本ホテル協会、国際観光日本レストラン協会 等、マネジメントサイドの情報から観光施設のニー ズの掘り起こすことができます。さらに観光庁、日本 観光振興協会等から観光行政についての情報を得る こと、企画実現可能性の感触を得ること、そして製品 の宣伝効果も期待できます。くわえて建築・構造・設 備・インテリア・造園等設計会社の当会会員からの観 光施設ハードサイドのニーズは的確に捉えられます。 そうした環境下、今回はそれぞれのテーマについて 興味のある会員が集まり、そこで自由なブレーンス トーミングを通して企画立案し、制作希望の会員に ビジネスをあまり意識せずに迅速に突き進み試作品 まで作ってもらいました。さらに現実的な課題に関 して再検討・修正提案を行い、その後の開発を会員に 委ねることになります。こうしたトライアルアンド エラーでとりあえず始めてしまう活動ができるのも ノンビジネスのメリットであり、そのため圧倒的な スピード感で試作品をチェックすることができます。 スタートアップ企業ではクラウドファウンディング で投資を募ることで素早い商品化を実現しています が、ノンビジネスはそれ以上のスピード感がありま す。これからは価値を所有することよりも価値を繋 ぐ時代だと言います。ノンビジネスのプラットフォ -ム国際観光施設協会は、これからの時代を先取り する組織として社会に貢献してまいる所存ですので、 会員の皆様の積極的な活動参加を期待しています。

令和元年度の通常総会とセミナー・交歓会のお知らせ

令和元年度の通常総会および当日の関連行事の概要が決まりました。東京オリンピック・パラリンピックを来年に控えて訪日外国人 4000 万人の目標達成も現実味を帯びてきましたが、観光資源としてのお城については姫路城、大阪城に対し開催地東京でも江戸城天守閣再建を目指して活動をされておられる「認定 NPO 法人江戸城再建をめざす会」会長太田資暁氏をお招きし「江戸の成立ちと江戸城天守閣再建~未来へつなぐランドマーク」についてご講演いただく予定です。同氏は江戸城を築城した太田道灌 18 代目子孫にあたる方で道灌が江戸を造り、江戸城を造ったダイナミックなお話しは、大河ドラマを観るが如く、興味深いお話しが期待できそうです。通常総会および交歓会は次の通りです。

日 時 令和元年6月12日(水)14時~19時

場 所 ホテルグランドパレス

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-1-1

スケジュール(予定)

・通常総会(3階松の間)

14 時~15 時 30 分

・セミナー(3 階松の間)

16 時~17 時 30 分

・情報交歓会(4階ゴールデンルーム)17時30分~19時

インテリア部会

新情報発信グループ第 21 回研究会 「あかりでつくる観光のまちづくり」報告

3月15日イトーキSYNQAでインテリア部会新情報発信グループ第21回研究会「あかりでつくる観光のまちづくり」と題し、講師 長町志穂さんをお迎えしてセミナーが行われました。参加者は44名でした。

カップルがレストランやバーを選ぶ際の法則は、 足元が明るく、本人たちは暗く、眺める景色がある こと、照明を工夫することで観光まちづくりに成功 した事例を多数ご紹介いただきました。

昭和のあかりは白くて照明が明るく対象物が暗く 闇にしずんでいました。境港市の例では明かりを変 えることで街を夜安全に回遊するきっかけとなり、 それまでは午後 4 時には閉っていた商店街が夜 9 時 までにぎわうというナイトタイムエコノミーが生ま れました。「成功の鍵は住民ワークショップなどで 自分たちの手で照明をつくって、アドバイザーの私 たちも 3 年で離れること。」市の経済効果も 20 倍に 達し、地方創生の中で光にできることが無限大であ ることが証明されました。

建築部会 「ホテル京阪 築地銀座グランデ

セミナー見学会」報告

4月1日築地川公園の桜並木を東に臨む恵まれた場所に昨年末オープンしたホテル京阪築地銀座グランデにてセミナー見学会を行いました。参加者は62名でした。

オーナーである中川特殊鋼のご厚意で夕刻に近い時間帯から 2 階のレストランでセミナーの会場を提供いただき、松田平田設計の建築・インテリア両担当の説明の後、客室他の見学をさせていただきあした。敷地の三面が道路に面する恵まれた立地であるものの道路は決して広くはないが、総合設計を上てりて、かつ公園や聖路加病院越しの眺望を活かした合理的な設計がされています。広い眺望を持つデラックスツイン以外でも、45 度向きを変えて有効なスペースをつくったバスルームや端正な照明計画など数々の工夫がみられました。

見学会後には満開に差し掛かった桜を望んでレス トランで楽しませていただきました。



◆ 年会費 お振込みのお願い ◆

4月1日付で、2019年度の年会費「請求書」を 発送させていただきました。早めにお振込みくださ いますようお願いいたします。

☆新入会員紹介☆ (λ会順)

[施工·設備] 新菱冷熱工業株式会社

(代表者) 代表取締役社長(担当者) 丸の内支社 営業部 加賀美 猛 部長 嶋田昌司

〒160-8510 東京都新宿区四谷 2-4

TEL03-3287-1565 FAX03-3214-6956

営業内容:建設業 空調設備に関する設備工事の設計、 監理、施工

[メーカー]SOLFORME株式会社

(代表者)代表取締役

(担当者) 営業部長

有安 肇

高橋美千子

〒121-0051 東京都足立区神明 2-2-23

TEL03-5826-7525 FAX03-5826-2721 営業内容:インテリア商品配送施工、インテリア商品販売

[メーカー]株式会社アルメックス

(代表者)取締役 常務執行役員(担当者) IT システム事業部

坪井将之

マーケティング推進室室長 山口一弥

〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-1-1 目黒セントラルスクェア TEL03-6820-1512 FAX03-6741-4605

営業内容: ビジネスホテル、病院などに自動精算機、売上管理 システムなどを提供

[メーカー] 日鉄物産マテックス株式会社

(代表者) 代表取締役 社長(担当者) KOHLER 営業部 部長 松田英伯 大澤光生

〒105-0004 東京都港区新橋 4-21-3

TEL03-5408-5536 FAX03-5408-5537

営業内容: 商社輸入商品販売

▼編集後記▼

令和元年、いよいよ新しい年号に切り替わる記念 すべき月日になりました。時代の流れを強く感じる 思いがいたします。

協会の事業も、昭和39年に行われた第18回夏季東京オリンピックの開催に合せ、その準備の事業の一環として結成されて以来、昭和、平成、令和と3時代にわたり活動を続けることとなりますが、長い期間積み重ねてまいりました実績を元に新たな課題に対する取り組みも期待されることが多く、益々高まる期待に応えられますよう新しい時代に向けて全員で取り組んでまいりたいと思います。 Y. K

